

「暮らし先進都市」を目指す6つのプロジェクトの結果について

- 平成22年6月、福祉、環境、経済など暮らしに密着した分野における喫緊の行政課題への対応や市民とのパートナーシップを更に進める仕組みの構築等を行うため、6つのプロジェクトチームを設置し、検討を進めてきましたが、この度報告書がまとまりましたので報告します。
- このプロジェクトチームは、庁内横断的に職員の力を結集し、創意工夫を活かした即効性のある事業展開を図るとともに、政令指定都市の職員として、政策形成能力の向上に努め、「政令指定都市としての都市づくりの方向性」の一つである「暮らし先進都市」の実現を目指して、積極的な取組を推進したものです。

<6つのプロジェクトチーム(P T)の概要>

(1) 保育所待機児童解消緊急対策検討P T(担当課：保育課)

<目 的>

保育需要が急増する中、喫緊の課題である保育所待機児童の解消に向け、企業内保育所や空き教室・空き店舗の活用など、効果的な方策を検討し、待機児童の解消を図ります。

※ 平成23年2月21日 報告書提供済み

(2) 高齢者の地域貢献活動支援検討P T(担当課：高齢者福祉課)

<目 的>

高齢社会が進む中、高齢者が自らの経験や知識を活かし、生きがいを持って地域貢献などができるよう、情報や相談窓口の一元化、ボランティア活動への参加の仕組みづくりなどを検討し、高齢者の地域貢献活動を支援します。

(3) シティセールス推進P T(担当課：広聴広報課)

<目 的>

政令指定都市・相模原の魅力を最大限発揮できるよう、本市の資源や民間のノウハウを活用した新たなスポーツイベントなどを検討し、シティセールスを効果的に推進します。

(4) 中小企業活性化方策検討P T(担当課：産業・雇用政策課)

<目 的>

研究開発力を備えた中小企業の販路拡大・技術活用及びそれらを支えるものづくり人材の育成について調査・検討を行い、中小企業の活性化を図ります。

(5) 暮らし満足向上のための条例検討PT(庶務担当課：企画政策課・契約課・生活安全課)

<目的>

厳しい社会経済情勢が続く中、市民福祉の向上と暮らしの安定化を図るため、自治基本条例など市民生活に密着した条例の検討を進めます。

(6) 水源地域資源活用検討PT(庶務担当課：環境経済総務室)

<目的>

水源地域を有する政令指定都市として、湖や河川、森林などの地域資源の新たな活用方策などを検討することにより、地域特性を活かしたまちづくりを進めます。

※各プロジェクトの詳細につきましては、各担当課までお問い合わせください。

問い合わせ 企画政策課
内線 2 1 4 5